

経 済 労 働 委 員 会 記 録  
< 第 1 号 >

令和 2 年第 4 回 沖 縄 県 議 会 ( 6 月 定 例 会 )

令和 2 年 6 月 30 日 ( 火 曜 日 )

沖 縄 県 議 会

## 経済労働委員会記録<第1号>

---

### 開会の日時

年月日 令和2年6月30日火曜日  
開 会 午後1時53分  
散 会 午後2時16分

---

### 場 所

第1委員会室

---

### 議 題

- 1 委員長の互選
- 2 副委員長の互選
- 3 所管事務調査事項について

---

### 出 席 委 員

委 員 長	西 銘 啓史郎	君
副 委 員 長	大 城 憲 幸	君
委 員	新 垣 新	君
委 員	大 浜 一 郎	君
委 員	島 袋 大	君
委 員	中 川 京 貴	君
委 員	仲 村 未 央	さん
委 員	崎 山 嗣 幸	君
委 員	玉 城 武 光	君
委 員	翁 長 雄 治	君
委 員	山 内 末 子	さん

委員 赤嶺 昇 君

委員外議員 なし

---

○城間旬議会事務局政務調査課主幹 経済労働委員の選任につきましては、本日の会議において、委員会条例第5条第1項の規定により、ただいまタブレットで通知しました名簿のとおり選任されております。

一般選挙後、初めての委員会でありますので、委員長及び副委員長の互選を行う必要があります。

委員長の互選に関する職務は、委員会条例第7条第2項の規定により、年長の委員が行うことになっております。

出席委員中、崎山嗣幸委員が年長者であります。

よって、この際、崎山嗣幸委員に委員長の互選に関する職務をお願いいたします。

崎山嗣幸委員、委員長席に御着席願います。

(崎山嗣幸委員、委員長席に着席)

○崎山嗣幸年長委員 ただいまから、経済労働委員会を開会いたします。

委員会条例第7条第2項の規定により、年長の私が委員長の互選に関する職務を行います。

どうぞよろしくお願いいたします。

なお、この後の正副委員長の互選の結果により委員席の変更が生ずる可能性があります。審査の進行上、ただいま御着席の席を仮の委員席として指定いたしました。と存じますので、御了承をお願いいたします。

これより委員長の互選を行います。

委員長の互選は、指名推薦による方法と投票による方法がありますが、いずれの方法によるか御協議をお願いいたします。

休憩いたします。

(休憩中に、互選の方法等を協議した結果、投票で行うことで意見の一致を見た。)

○崎山嗣幸年長委員 再開いたします。

委員長の互選については、投票の方法によるとの御意見がありますので、選挙は投票により行います。

投票の方法について、事務局から説明させます。

休憩いたします。

(休憩中に、投票の方法について事務局が説明を行った。)

○崎山嗣幸年長委員 再開いたします。

これより委員長の選挙を行います。

委員会室を閉鎖いたします。

(委員会室閉鎖)

○崎山嗣幸年長委員 ただいまの出席委員数は12人であります。

立会人に、議席番号2番翁長雄治委員及び同6番大城憲幸委員を指名いたします。

これより投票用紙を配付いたします。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

(投票用紙配付)

○崎山嗣幸年長委員 投票用紙の配付漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○崎山嗣幸年長委員 投票用紙の配付漏れなしと認めます。

それでは投票箱を改めます。

(投票箱点検)

○崎山嗣幸年長委員 投票箱は異状なしと認めます。

それでは投票用紙に御記入ください。

(投票用紙に記入)

○崎山嗣幸年長委員 これより順次投票願います。

(投票)

○崎山嗣幸年長委員 投票漏れはありますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○崎山嗣幸年長委員 投票漏れなしと認めます。

以上で、投票を終了いたします。

ただいまより開票を行います。

立会人の立会いをお願いいたします。

(開票)

(立会人点検)

○崎山嗣幸年長委員 選挙の結果を御報告いたします。

投票総数 12票

有効投票 12票

無効投票 0票

有効投票中

西銘啓史郎君 7票

玉城 武光君 5票

であります。

よって、委員長には西銘啓史郎君が当選されました。

委員会室の閉鎖を解きます。

(委員会室開鎖)

○崎山嗣幸年長委員 ただいま委員長が選任されましたので、委員長と交代いたします。

休憩いたします。

(休憩中に、西銘啓史郎委員長が委員長席に着席)

○西銘啓史郎委員長 再開いたします。

このたび委員各位の御推挙により、委員長に就任しました西銘啓史郎でございます。

委員会の運営につきましては公正・中立を旨とし、円滑に進めてまいりたいと存じますので、各委員の御指導と御協力を賜りますようお願いいたします。

以上で、委員長の互選は終わりました。

次に、副委員長の互選を行います。

副委員長の互選は、指名推選による方法と投票による方法がありますが、いずれの方法によるか御協議をお願いいたします。

休憩いたします。

(休憩中に、互選の方法等について協議した結果、投票で行うことで意見の一致を見た。)

○西銘啓史郎委員長 再開いたします。

副委員長の互選については、投票の方法によるとの御意見がありますので、選挙は投票により行います。

投票の方法については、先ほど行われた委員長の投票と同様に行いますので、説明は省略いたします。

これより副委員長の選挙を行います。

委員会室を閉鎖いたします。

(委員会室閉鎖)

○西銘啓史郎委員長 ただいまの出席委員数は12人であります。

立会人に、議席番号2番翁長雄治委員及び同6番大城憲幸委員を指名いたします。

これより投票用紙を配付いたします。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

(投票用紙配付)

○西銘啓史郎委員長 投票用紙の配付漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○西銘啓史郎委員長 投票用紙の配付漏れなしと認めます。  
それでは投票箱を改めます。

(投票箱点検)

○西銘啓史郎委員長 投票箱は異状なしと認めます。  
それでは投票用紙に御記入ください。

(投票用紙に記入)

○西銘啓史郎委員長 これより順次投票願います。

(投票)

○西銘啓史郎委員長 投票漏れはありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○西銘啓史郎委員長 投票漏れなしと認めます。  
以上で、投票を終了いたします。  
ただいまより開票を行います。  
立会人の立会いをお願いいたします。

(開票)

(立会人点検)

○西銘啓史郎委員長 選挙の結果を御報告いたします。

投票総数 12票

有効投票 12票

無効投票 0票

有効投票中

大城憲幸君 7票

翁長雄治君 5票

であります。

よって、副委員長には大城憲幸君が当選されました。

委員会室の閉鎖を解きます。

(委員会室開鎖)

○西銘啓史郎委員長 ただいま副委員長が選任されましたので、御挨拶を自席でお願いいたします。

○大城憲幸委員 ただいま、副委員長に選任されました大城憲幸です。

委員長をしっかりと支えながら、円滑な委員会運営に努めてまいりたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○西銘啓史郎委員長 以上で、副委員長の互選は終わりました。

次に、所管事務調査事項についてを議題といたします。

休憩いたします。

(休憩中に、事務局より所管事務調査事項について説明を行った。)

○西銘啓史郎委員長 再開いたします。

お諮りいたします。

本委員会の所管事務調査事項は、ただいまタブレットで通知しました一覧のとおり決定したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○西銘啓史郎委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

今回は、7月15日 水曜日 本会議終了後委員会を開く予定ですが、7月3日 金曜日の一般質問通告の人数によっては一般質問が4日間となり、その場合、次回の委員会は14日 火曜日になる可能性があるので御留意ください。



委員の皆さん、大変御苦労さまでした。  
本日の委員会は、これをもって散会いたします。

沖縄県議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

委員 長      西   銘   啓史郎